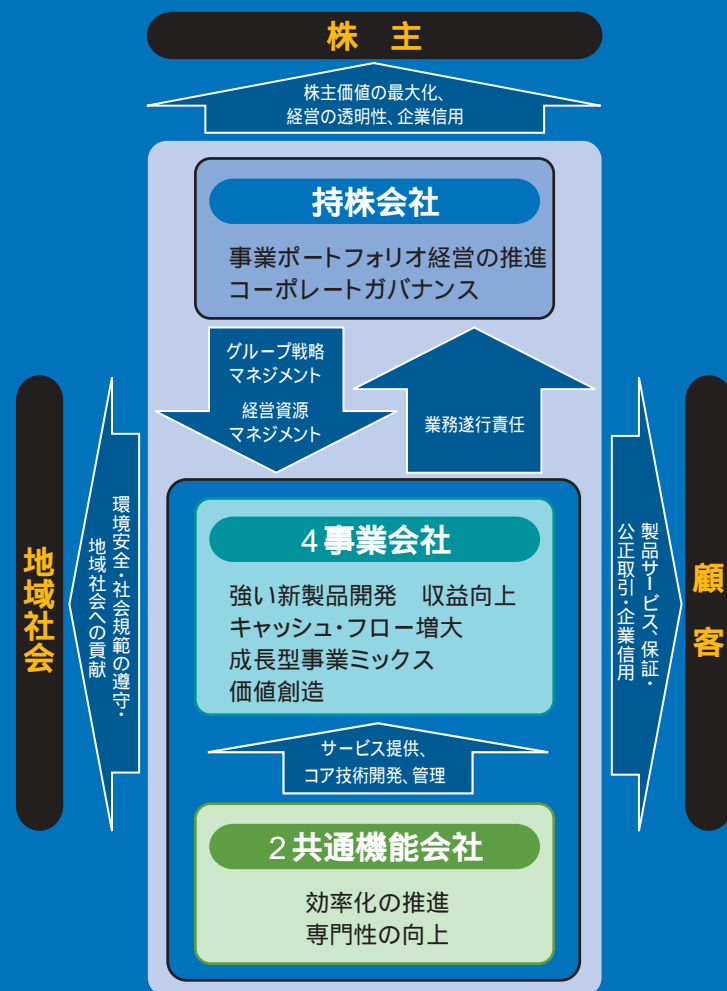


2003年度にコニカの全事業を分社化し、持株会社へ移行

持株会社・事業会社の役割



コニカ株式会社は、2002年11月8日に開催された取締役会において、2003年4月より全事業を分社分割し、持株会社へ移行するため、分割契約書締結を決議いたしました。臨時株主総会の承認を経て、当社は持株会社と4事業会社、2共通機能会社の新しいグループ体制に移行いたします。

事業会社は、各事業における競争力の向上のため、市場の特性や顧客・バリューチェーンの観点などから4社に編成し、専門性向上と間接業務効率向上を目的とする共通機能会社は2社といたしました。

持株会社となるコニカは、グループ戦略の立案と決定、グループ経営資源の最適配分、グループ経営の効率化など、事業ポートフォリオ経営の推進を行うとともに、コーポレートガバナンスの強化を図り、グループ全体の企業価値の最大化を目指してまいります。

コニカグループ組織図



分社各社の連結売上高は2002年3月期実績。総資産は2002年3月末をもとにした見通し。人員は2002年10月現在。尚、2002年3月期の連結売上高は上記以外に、その他売上高約20億円があります。